

2024年度 国立国語研究所 日本語教師セミナー(海外)

講座タイトル: 日本語・日本文化学習における多読の原理と方法:
中級レベル以上への橋渡しとしてどれほど有効か?

講座概要

多読は英語教育では長年の実績の積み重ねがあり、graded readersと呼ばれる、語彙や文法を段階的に制限した読み物もたくさんあります。日本語教育でも近年、多読が注目されるようになっており、初級レベルから読める読み物や実践例も増えています。日本語学習では文字学習の負担が重いこともあり、初級で学習をやめてしまう学習者が少なくありません。多読は文化への興味を引き立て、漢字語を含めた語彙習得全般にも効果があると考えられ、初級から中級まで学習動機を保ち続けるための一つの有効な方法だと思われます。また、日本語を日本国外の家庭で使うお子さんたちの日本語学習(いわゆる継承語としての日本語学習)にも多読は有効な手段です。本セミナーでは、多読の実践方法やその効果につき、実証研究と講師自身の実践例を交えて紹介します。

◆主な内容(予定)

- 多読とは何か、多読の実践例
- 多読用リソースの紹介(オンラインリソースも交えて)
- 多読実践のポイント、付随する活動や評価(学習者のコメントを交えて)
- 多読の一般的効果(先行研究や先行実践例から)
- 多読の語彙学習・漢字学習における効果(予測も交えて)
- 質疑応答

*講義は日本語で行われますが、質疑応答では英語も使用可能です。

講師

松下 達彦
国立国語研究所 研究系・教授



名古屋市生まれ。博士(Victoria University of Wellington)。桜美林大学、東京大学を経て、現在に至る。専門は応用言語学、日本語教育。特に語彙の学習・習得だが、近年、思考力を育てる言語教育の方法に関心を持っている。[ウェブサイト](#)上で、各種データベース、語彙リスト、テキストライイト用のウェブツール”[J-LEX](#)”、日本語あなうめテスト作成サイト”[JACKET](#)”を公開しているほか、無料で利用できる日本語多読サイト”[読み物いっぱい](#)”を共同で運営している。

主催: 国立国語研究所
共催: レスター大学多言語教育プログラム
後援: 英国日本語教育学会
国際交流基金ロンドン日本文化センター

開催日時

2024年8月30日(金) 10:00-11:30 (現地時間)
[日本時間: 同日 18:00~19:30]

会場

- ・ オンライン開催 (Zoom)
- ・ レスター大学 *メインキャンパスではありません
[College Court Conference Centre](#),
Knighton Road, Leicester, LE2 3UF
Phone: +44 (0) 116 223 1680



College court ご案内
PDF

定員

100名(予定)

受講料

無料

参加申込

こちらからお申込みください。
締切: 2024年8月21日(水)

<https://forms.office.com/r/wJW5LC2X9a>



お問い合わせ

国立国語研究所 研究推進課

Email: [ninjal-events\[at\]ninjal.ac.jp](mailto:ninjal-events[at]ninjal.ac.jp)

レスター大学現代言語学部多言語科副主任

玉置順子 Email: [jt369\[at\]le.ac.uk](mailto:jt369[at]le.ac.uk)

※[at]を@に替えてください。

国立国語研究所日本語教師セミナーとは・・・

2016年度から国立国語研究所が実施する、日本語教育水準向上のための日本語教師を対象とするセミナーで、国内と海外で毎年1回ずつ実施します。